

# 海老名市教育委員会

(平成29年 5月 定例会議事日程)

日時 平成29年 5月19日(金)  
午前10時00分

場所 海老名市役所703会議室

## 教育長報告

- 日程第 1 報告第 9号 海老名市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 日程第 2 報告第 10号 平成29年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について（非公開事件）
- 日程第 3 議案第 20号 学用品の購入等に係る保護者負担経費検討委員会の設置について
- 日程第 4 議案第 21号 平成29年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について



## 報告第9号

### 海老名市奨学生選考委員会委員の委嘱について

海老名市奨学生選考委員会委員の委嘱について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成29年5月19日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

### 報告理由

任期満了に伴い、新たに委嘱したため



## 海老名市奨学生選考委員会委員名簿

※任期満了に伴う委嘱(平成29年4月1日～平成31年3月31日)

No.	氏 名	所 属	備 考
1	いとう あきひこ 伊藤 彰彦	民生委員児童委員	
2	こおりやま つよし 郡山 強	有鹿小学校長校長	
3	ひ やざき よしき 飛矢崎 義基	海老名中学校長	
4	つちや ゆういち 土屋 雄一	有馬中学校長	
5	はしもと まさお 橋本 正夫	大谷中学校長	
6	うえだ たかやす 上田 貴康	柏ヶ谷中学校長	
7	かたやま まきこ 片山 牧子	今泉中学校長	
8	うるしはら はじめ 漆原 肇	海西中学校長	
9	たまい まさし 玉井 正史	神奈川県立 有馬高等学校長	



## 報告第10号

平成29年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について  
(非公開事件)

平成29年度海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員の委嘱について、海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和49年教委規則第2号）第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告する。

平成29年5月19日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

## 提案理由

平成29年度の海老名市教科用図書採択資料作成委員会委員について選任し、委嘱したため



議案第20号

学用品の購入等に係る保護者負担経費検討委員会の設置について

別紙のとおり、学用品の購入等に係る保護者負担経費検討委員会の設置について、議決を求める。

平成29年5月19日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

報告理由

学用品の購入等に係る保護者負担経費検討委員会を設置したいため



## 「(仮称)海老名市保護者負担経費検討委員会」の設置について

### 1.目的

海老名市立小中学校における学用品の購入等に係る保護者の負担経費について調査し、その在り方について検討するため、(仮称)海老名市保護者負担経費検討委員会を設置する。

### 2.期間

平成29年4月1日～平成31年9月30日

### 3.委員構成(15名)

#### ○保護者代表

・単P会長会代表・小中学校保護者代表(各2)

#### ○学校代表

・小学校校長会代表・中学校校長会代表  
・小学校総括教諭代表・中学校総括教諭代表

#### ○教育委員会

・教育長・部長・次長・教育支援課長・就学支援課長  
・就学支援課担当指導主事(事務局)

※必要に応じて、教材納入業者、旅行業者等を特別委員として検討委員会に召集できる。

### 4.検討内容

- 制服・運動着・上履き・バック等の学校の規定とその購入に係る金額の調査と分析
- 教材使用に係る徴収金額の調査と分析
- 遠足・修学旅行等に係る徴収金額の調査と分析
- 卒業アルバム等卒業に係る徴収金額の調査と分析
- 学校徴収金の保護者への説明と会計報告について
- 業者の選定方法について
- 保護者負担の軽減策について
- 保護者負担軽減のための公的支援について
- 市としての方向性について○その他

### 5.準備に係るスケジュール

- 3月・単P会長会意見聴取・要綱の作成
- 5月・校長会・定例教育委員会・委員の選出
- 7月・第1回検討委員会の開催



## (仮称) 海老名市保護者負担経費検討委員会設置要綱 (案)

(趣旨)

第1条 この要綱は、海老名市立小中学校における保護者負担軽減の在り方を検討するため、(仮称) 海老名市保護者負担経費検討委員会 (以下「検討委員会」という。) を設置し、検討委員会の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 学校における徴収金に関すること。
- (2) 保護者負担軽減に関すること。
- (3) その他委員長が特に必要と認めたことに関すること。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員 15名以内をもって組織する。

2 検討委員会の委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が指名する。

- (1) 単位PTA会長会代表
- (2) 海老名市立小中学校保護者代表
- (3) 海老名市立小中学校校長会代表
- (4) 海老名市立小中学校総括教諭代表
- (5) 海老名市立中学校総括教諭代表
- (6) 教育委員会(教育部長、教育部次長、就学支援課長)

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長には教育部長を、副委員長には海老名市立小中学校校長会代表をもってこれに充てる。

3 委員長は、会務を総理し、検討委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検討委員会の会議は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。

2 検討委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 検討委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、特に必要と認めた場合又は急施を要する場合は、書類の回議をもって検討委員会の会議に代えることができる。

(関係者の出席等)

第6条 委員長は、必要があると認めたときは関係者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 検討委員会の庶務は、就学支援課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営について必要な事項は、委員会に諮って定めることができる。

附 則

この要綱は、平成 年 月 日から施行する。

議案第21号

平成29年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について

別紙のとおり、平成29年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について、議決を求める。

平成29年5月19日提出

海老名市教育委員会  
教育長 伊藤文康

報告理由

海老名市奨学生を選考するにあたり、海老名市奨学生選考委員会の意見を聞き奨学生の決定に反映させたいため



平成 29 年度海老名市奨学生の選考委員会への諮問について

1 諮問の理由

海老名市奨学生を選考するにあたり、海老名市奨学金条例（昭和43年条例第24号）第6条の規定により、海老名市奨学生選考委員会の意見を聞き奨学生の決定に反映させたいため。

2 過去の奨学選考実績と本年度の申請状況

資料のとおり

3 今後のスケジュール

- ・ 諮問の時期 6月初旬
- ・ 選考委員会 6月6日（火）
- ・ 答申の時期 6月臨時教育委員会（6月上旬）
- ・ 奨学金交付 6月下旬

〈参考〉

◎海老名市奨学金条例 （抜粋）

（給付の申請）

第5条 奨学金の給付を希望する者は、教育委員会に申請しなければならない。

（奨学生の決定）

第6条 教育委員会は、前条の規定による申請があったときは当該申請について、奨学生選考委員会に諮問し、その答申により奨学生を審査決定する。

# 平成29年度海老名市奨学生募集要領

海老名市では、平成29年度の奨学生を次の要領により募集します。

## 1. 目的

経済的理由（\*）により、学校教育法に規定する高等学校・中等教育学校の後期課程・専修学校・高等専門学校（第3学年まで）への修学が困難な方に奨学金を給付し、修学を奨励するものです。

（\*）・・・経済的状況は、生活保護認定基準の1.2倍を目安とします。

## 2. 給付資格

市内に居住する青少年で、高い学習意欲があり、性行が善良であること。

## 3. 奨学金の額

校種を問わず、年額120,000円とします。

## 4. 申請用紙の配布

平成29年4月3日（月）より、市役所5階の就学支援課で配布します。

## 5. 申請書の提出期間等

平成29年4月3日（月）～平成29年4月17日（月）（※ 土日を除きます。）

午前8：30～12：00 午後1：00～5：15

\* いかなる理由であれ、期間を経過した場合は申請できませんので、ご注意ください。

申請書は就学支援課まで、直接ご持参ください。

## 6. 申請に必要な書類

(1) 奨学金給付申請書（第1号様式） 記載の仕方については、12でご確認ください。

(2) 人物調書（前年度出欠席を含む）

※1年生は出身中学校長が発行するもので、海老名市立中学校は所定の様式があります。2・3年生は在学する高等学校等の学校長が発行するもので、書式は問いません。（成績証明書をもって人物調書とすることができます。）

※なお、前年度の受給者について、前年度使途報告時に提出済の場合は不要です。

(3) 面接シート

※ 指定された用紙に、本人が記入してください。

(4) 確定申告書の写し、又は源泉徴収票の写しの添付

※ ただし、市民税額の確認\*1を市民税課保管の課税台帳により行うことに同意\*2を

された場合は、(4)の提出は必要ありません。\*1 市民税額の確認は申請書提出後

選考期間中に行います。\*2 同意される場合は、申請書裏面の同意書に、署名・捺印

が必要です。市民税課税台帳に記載されない養育費等の収入等のある方は別途わかるものの添付を依頼することがあります。

## 7. 面接の実施

申請者（生徒本人のみ）の面接を5月14日（日）に実施します。

\* 詳細については、別途通知します。

\* 経済的状況が目安（生活保護認定基準の1.2倍）を大きく超えている場合には、面接前に給付が難しい旨をご連絡する場合があります。

## 8. 奨学生の選考

奨学生選考委員会の答申を受け、6月教育委員会で審査の上、決定します。

## 9. 選考結果の通知

6月下旬に本人に通知します。

## 10. 奨学生決定後の手続き

奨学生として決定を受けた方は、次の書類をご提出ください。

### (1) 請求書（第4号様式）および身元保証人の保証書（第3号様式）

\* 保証書には、保護者もしくは市内在住の成年者による保証人が必要です。

\* 奨学生に決定後、直ちに提出していただきます。

### (2) 奨学金使途報告書（人物調書（当該年度出欠席を含む）を添付）

## 11. 奨学生の注意事項

奨学金は償還の義務はありませんが、次の規定があります。

### (1) 流用の禁止（海老名市奨学金条例第11条）

奨学金は有効適切に使用し、他の目的に流用してはならない。

### (2) 奨学金の停止又は廃止（海老名市奨学金条例第12条）

奨学生が次の各号のいずれかに該当するときは、奨学金の給付を停止し、又は廃止することができる。

(ア) 退学したとき。

(イ) 性行が不良になったと認められるとき。

(ウ) 傷病その他の理由により学業を続けることが困難と認められるとき。

(エ) 本市に居住しなくなったとき。

(オ) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。

(カ) 正当な理由なく転校したとき。

(キ) 奨学生を辞退したとき。

(ク) その他奨学生として適当でないと認められたとき。

(3) 奨学金の返還 (海老名市奨学金条例第13条)

奨学金の給付を受けている者が、第11条の規定に違反したとき、又は第12条の規定に該当するときは、教育委員会は選考委員会の答申を得て、給付した奨学金の返還をさせることができる。

12. 奨学金給付申請書等の記載要領等

(1) 奨学金給付申請書(第1号様式)

- ア 「本人」とは、修学者本人を意味します。
- イ 連絡先(電話番号)は、必ず記入してください。
- ウ 「出身学校」とは、平成29年3月31日までに卒業した最終学校です。
- エ 「修学学校」とは、平成29年4月1日以降に在学する学校です。
- オ 「申請理由」「卒業後の進路希望」の欄は具体的に記入してください。
- (例) 保護者(父もしくは母等)が○年○月から△△のため、収入が少ない(無い)。  
母が○○のため、病院に△△年□□月より入院している。  
大学△△学部へ進学を希望している。  
電気工学関係での就職を希望している。
- カ 「家族状況」の欄について
- ・内容は、平成29年4月1日現在で記入してください。
  - ・「前年の収入額」平成28年1月1日から12月31日までの収入を記入してください。
- キ 「奨学金使途目的(学費等)」は具体的に平成29年度中にかかる費用を区分ごとに記入してください。(年額)
- (例) 交通費・・・電車3ヶ月分 ○○○円×4回
- ク 「同意書(市・県民税課税状況閲覧)」について、同意は任意です。同意しない場合は、源泉徴収票の写し、または確定申告の写しを申請書に添付してください。

(2) 人物調書

学校の事務室へ依頼してください。新1年生は卒業した中学校で、他学年は現在の在学で交付を受けてください。

※ ご不明な点等がございましたら、お手数ですが担当までお問い合わせください。

担当	海老名市教育委員会 就学支援課 海老名市勝瀬175番地の1 電話 046(235)4918(就学支援課) FAX 046(231)0277(教育委員会)
----	---



第1号様式 (その2)

家族状況 (4月1日現在)	本人から見た続柄	フリガナ氏名	生年月日 (年齢)	職業・在 schools 名 (学年)	前年収入額
	本人	.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	( 源泉徴収票では支払金額 )
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円
		.....	明・大・昭・平 ・ ・ ( 歳)	( 年)	円

  

奨学金使途目的	区 分	金 額 (年額)	内 訳
	授業料	円	
	教科書等教材費	円	
	交通費	円	
	その他諸経費 (入学金、実習費等)	円	
	合計	円	

**同意書 (市・県民税課税状況閲覧)**

海老名市奨学金選考に係る前年収入額の確認について、申請書提出及び選考期間中については市民税課保管の課税台帳により行うことに同意します。

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

※同意については、申請書の「家族状況」欄の家族のうち、平成28年中(1/1~12/31)に収入があったすべての方の署名・捺印をお願いします。

※同意しない場合は、源泉徴収票の写し、または確定申告の写しを添付してください。

面接シート

フリガナ		学校名	学校
本人氏名			第 学年
学校生活で取り組んでみたいことや将来の夢について、本人が記入してください			
①学業について			
②学校行事や生徒会活動などについて			
③部活動について			
④将来の夢・目標について			

## 申請及び選考結果内訳

### 平成29年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	13	新規	13			
		継続				
2	19	新規	7			
		継続	12			
3	15	新規	4			
		継続	11			
計	47	(新規24 継続23)				

### 平成28年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	17	新規	17	14	3	0
		継続				
2	15	新規	4	3	1	0
		継続	11	11	0	0
3	12	新規	4	4	0	0
		継続	8	8	0	0
計	44	(新規25 継続19)		40	4	0

### 平成27年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	20	新規	20	15	5	0
		継続				
2	15	新規	7	4	3	0
		継続	8	7	1	0
3	17	新規	4	3	1	0
		継続	13	11	1	1
計	52	(新規31 継続21)		40	11	1

### 平成26年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	13	新規	13	9	4	0
		継続				
2	19	新規	7	3	4	0
		継続	12	10	2	0
3	20	新規	5	4	1	0
		継続	15	14	1	0
計	52	(新規22 継続30)		40	12	0

### 平成25年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	25	新規	25	13	12	0
		継続				
2	17	新規	6	5	1	0
		継続	11	10	1	0
3	14	新規	5	4	1	0
		継続	9	8	1	0
計	56	(新規36 継続20)		40	16	0

### 平成24年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	22	新規	22	11	11	0
		継続				
2	12	新規	5	3	2	0
		継続	7	6	1	0
3	15	新規	8	7	1	0
		継続	7	7	0	0
計	49	(新規35 継続14)		34	15	0

### 平成23年度

学年	申請	申請内訳		決定	不採用	辞退
1	14	新規	14	9	5	0
		継続				
2	7	新規	2	2	0	0
		継続	5	5	0	0
3	19	新規	5	5	0	0
		継続	14	14	0	0
計	40	(新規21 継続19)		35	5	0